Vol.86　オルタード・テンションを絡めたソロの基礎知識　～その 4～

では、『10 分トレ』vol.86、始めていきましょう。

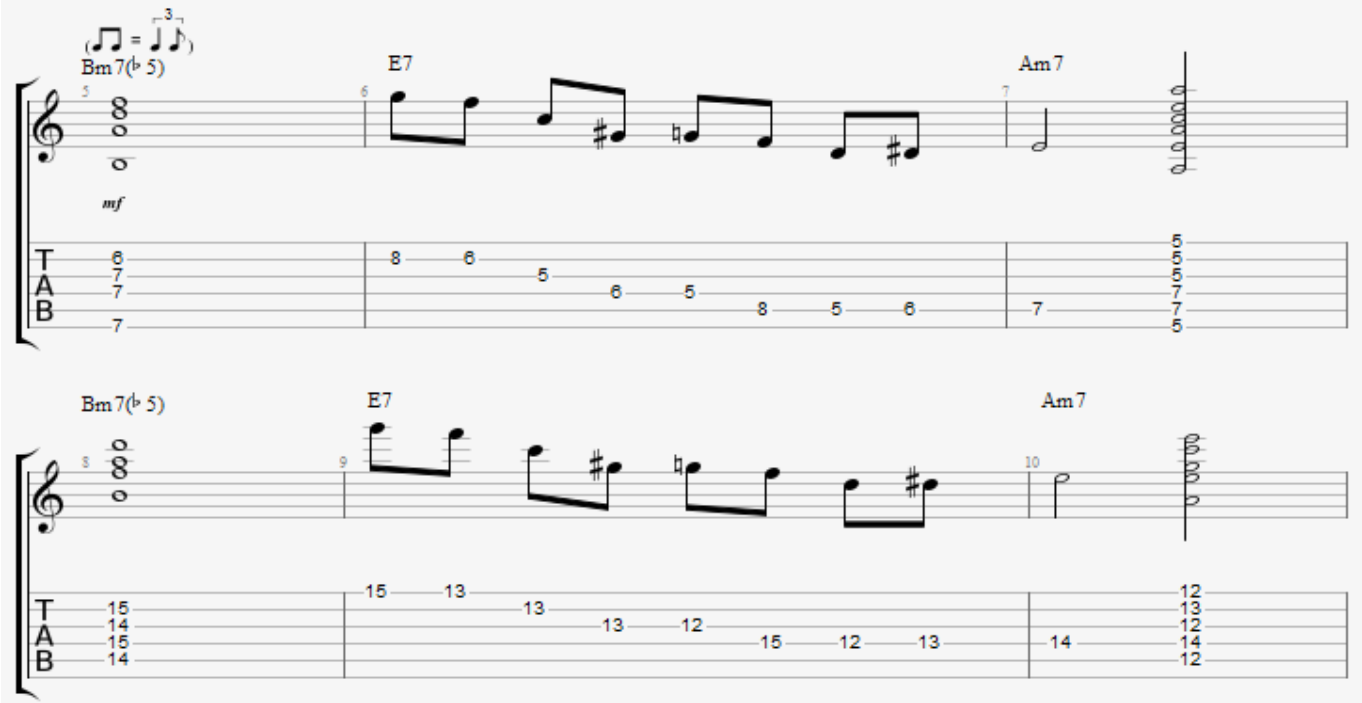
さて、ここまでのテキストでは、オルタード・スケールの基本を学びましたね。

今回は、それを踏まえた上で、オルタード・スケールの定番中の定番フレーズを弾いてみたいと思います。

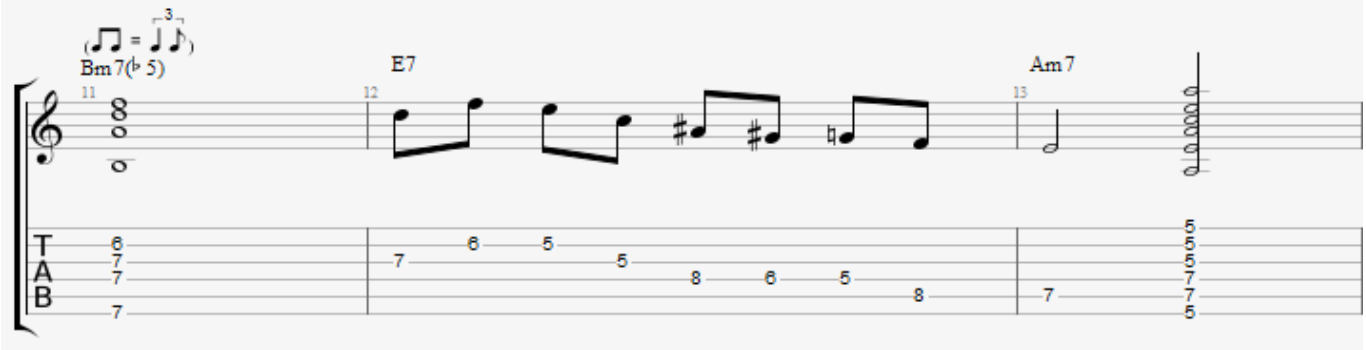
譜例は 3 つほど用意しましたが、6、5 弦それぞれにトニックを見たパターンを載せているので全体では 6 つになっています。

では、いつもの様に、まずは key=Am のⅡ－Ⅴ－Ⅰで見ていきましょう。

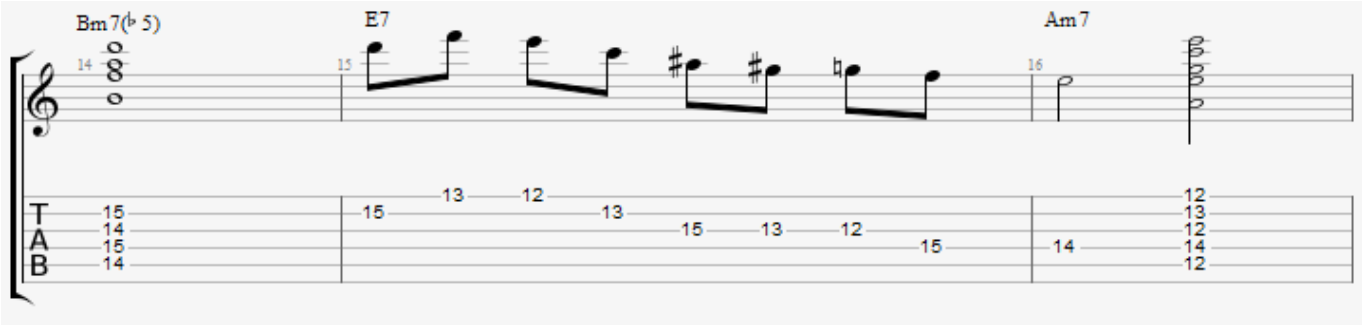
譜例 1、key=Am、Ⅱ－Ⅴ－Ⅰ、オルタード・スケール、サンプル 1



譜例 2、key=Am、Ⅱ－Ⅴ－Ⅰ、オルタード・スケール、サンプル 2

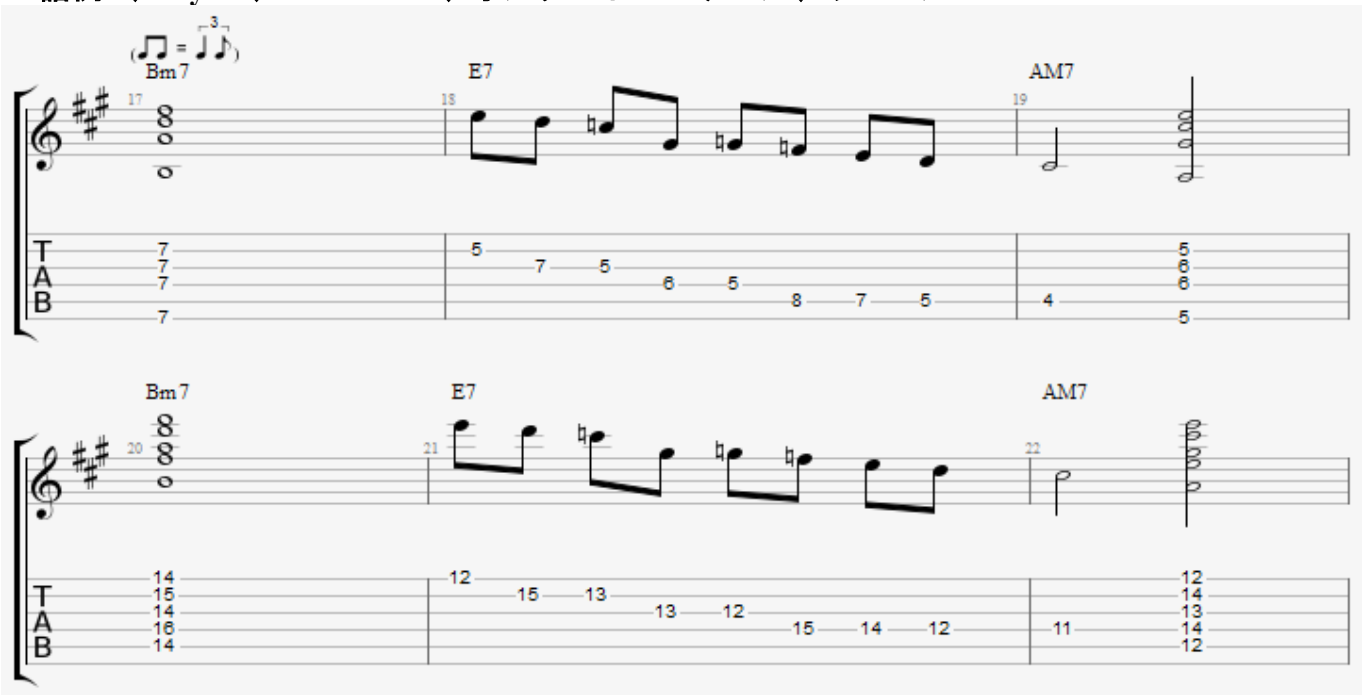


Copyright (C) 2016 shunichi onuma All Rights Reserved



続いて、これまでは主にマイナーのツー・ファイブを見てきましたが、ちょっと趣向を変えて、メジャーのツー・ファイブでオルタードを使ってみましょうか。

譜例 3、key=A、Ⅱ－Ⅴ－Ⅰ、オルタード・スケール、サンプル 1



見ての通り、メジャーのツー・ファイブの場合、3 度に解決したい時は M3rd に向かいます。(※マイナーのツー・ファイブの時は m3rd)

フレーズの作り方としては、どちらかと言えば、トニックコードの 5 度へ解決する様に作るとおしゃれになりますね。(※後、5 度に解決するフレーズの場合、メジャー、マイナーの両キー共通でそのまま使えます)

こう言ったものを参考に、自分なりにフレーズを作ってみましょう。

では、今回は以上になります。

ありがとうございました。

大沼

Copyright (C) 2016 shunichi onuma All Rights Reserved